

ふれあい



卒業・進級
おめでとう!!

平成17年度 第7号 (3月発行) 門川町教育研究所(五十鈴小内教育相談室)
〒889-0611 門川町大字門川尾末6270(TEL63-1566)

学力を伸ばす「家庭」の役割とは？

今年度は、昨年度のアンケートで得られたデータを生かし、実態にあった「家庭学習のあり方」についての情報を提供してきました。前号でもお伝えした通り、学力は本人だけではなく学校、そして家庭の協力にも関係があります。それぞれの役割を果たしてこそ学力は伸びるものです。

右の図は、「本人」「学校」「家庭」での役割を表してみました。では「家庭」の部分にはどのような言葉が入るでしょう。研究所では、今までの研究から次の3点をあげます。

- 睡眠時間を確保する。(約8時間)
- しっかり朝食をとる。
- 静かな学習環境をつくる。

「あたりまえ」と思われるかもしれませんが、この「あたりまえ」のことができているかどうか、家庭での役割についてももう一度目を向けてみてはいかがでしょうか。

学力 UP!



<本人>

- 集中して授業を聞く
- 復習をする
- 決めた時刻に勉強を始める

<家庭>

?

<学校>

- 分かりやすい授業に努める
- 家庭での学習の仕方を提供する



完成しました!

『中学生用の学習の手引き』が各学校を通じて次年度配布され、小学校6年生には卒業式までに配布されます。

門川町役場ホームページに研究所関連のサイトが立ち上がりました。本研究所が平成17年度に発行した「ふれあい」や資料が閲覧できます。

(「門川町」で検索してください。)

この1年間、門川町内の子ども達の「学力向上のサポート」を合い言葉に、「ふれあい」や「学習の手引き」などを作成し、提供してきました。

これまでの「ふれあい」の返信やアンケートを通しての皆様のご意見は研究を進める上で大変貴重なものとなりました。様々なご協力をいただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

<返信欄> ご感想やご意見、ご要望などをお願いします。(学級担任まで)